

翌檜

旭川永嶺高等学校
進路指導部通信
保護者版
2019年4月8日

入学おめでとうございます！

「6期生」の進路実現を全力でサポートします！

◇本校の進路サポート体制

今年度の進路指導部は各年次担任に2～3名と進路指導室に常駐するスタッフが5名の全13名で、生徒の進路実現に向けサポート体制を組んでいます。

1年次の進路指導については、主に4組担任の岸本、5組担任の横野、1組副担任の大澤、6組副担任の久保田が担当することになります。宿泊研修後には4月中に行われる「進路希望調査」をもとにしながら、中学校時代の学習状況や生活状況などについて、担任との個別面談も実施の予定です。進路に関わることで不明な点などがありましたら、担任や進路担当者に遠慮なくお気軽にお尋ねください。

また、5月31日の「進路・科目選択保護者説明会」のうちに卒業生の進路状況報告と3年間の進路の取り組み、入試制度等のお話をする予定です。

さらに詳しい進路ガイダンス・保護者説明会については、10月9日の18時30分から学校で実施する予定となっています。

◇1年次生は自己理解の時期…

高校に入学したばかりで、卒業後の進路について尋ねるのも“酷なこと”かもしれませんが、高校の3年間というのはあっという間です。2年次から文系・理系クラスに分かれなければならないことを考えると、早い段階から、自分自身の興味関心や適性、どういう方面に進みたいのか…などについて考えておく必要があります。そのようなことを考える機会を、LHRや総合的な探究の時間、進路ガイダンスなどを通して、なるべく多く設けたいと思います。

「翌檜(あすなろ)」とは？

檜(ひのき)は深山に自生する良質の建築材です。あすなろは檜に似ていますが数段劣っています。あすなろは「翌檜」とも書きますが、「明日檜」とも言います。明日は檜になろう。真っ直ぐに成長していこう、という意味になります。ちなみに「あすなろたち」というと「未来のある若者」という意味です。

(昔「あすなろ白書」というテレビドラマがありました。調べたら1993年放送でした。保護者の方はご存じですか？木村拓哉が出ていました。) この進路通信のタイトルは、明日こそ、明日こそと、一歩ずつ真っ直ぐに成長して欲しい そんな願いを込めています。

1年間よろしくお祈りします。

1学年の主な進路行事

- 4月・進路希望調査
ステージ・ホール①
(テスト&学習状況調査)
- 5月・宿泊研修にて
「進路・科目選択説明」
「R-CAP(適性検査)」
進路・科目選択保護者説明会
- 6月・前期中間考査、特別進学講習①
- 7月・総合学力模試①(ハ・ネツ)
夏期講習(進路講座)
- 8月・全統高1模試(河合塾)
- 9月・前期期末考査
ステージ・ホール②
- 10月・進路説明会(生徒・保護者)
特別進学講習②、論述模試①
- 11月・総合学力模試②(ハ・ネツ)
後期中間考査
- 12月・特別進学講習③、冬期講習
- 1月・総合学力模試③(ハ・ネツ)
特別進学講習④
- 2月・論述模試②、学年末考査
高1共通テスト模試
- 3月・先輩と語る会
ステージ・ホール新2年